

令和7年度エコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会 議事録

1. 日時

令和8年1月26日（月）14時30分～15時30分

2. 場所

こもれび苑1階会議室

3. 会議次第

1. 開会
2. 管理者あいさつ
3. 委員及び事務局紹介【資料1】
4. 委員長・副委員長の選出【資料2】
5. 議題
施設運営について【資料3】
6. その他
7. 閉会

4. 議事

事務局

それでは、定刻となりましたので、まだ、2名の議員の方が来られておりませんが、ただいまより令和7年度湖北広域行政事務センターエコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会を開催させていただきます。

委員の皆様には、公私とも大変お忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

また、日頃は、センター各施設の運営に関しまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

議事に先立ちまして、センターエコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会に関する規則第6条第2項の規定により、委員の過半数の出席をいただきましたので会議が成立いたしますことを併せてご報告いたします。

それでは、開会にあたりまして、当センター管理者からごあいさつ申しあげます。

管理者

皆さん、こんにちは。本日は、エコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会を開催いたしましたところ、委員の皆様方には公私ともご多用の中、足元の悪い中、ご出席賜りまして厚くお礼申しあげます。とりわけ、地元委員の皆様さまにおかれましては、日ごろの施設運営に多大なるご理解とご協力を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

さて、エコパーク湖北で先行稼働いたしました「汚泥再生処理センター」は、昨年7月か

ら試験運用を行い、しっかりと段階を踏んだ上で当初の計画通り10月から本格稼働を開始しております。この施設ではし尿処理及び汚泥を高効率の脱水設備で処理することにより含水率を70%まで低下させ、ごみ焼却施設の助燃材、いわゆる補助燃料として再利用するなど、水環境保全のための高度な水処理と同時にエネルギー回収も行う最先端の複合施設として順調に稼働しております。先ほど申し上げました助燃材、補助燃料につきましては、現在クリスタルプラザで利用しています

また、こもれび苑については、ご利用された方々から高い評価をいただいているとともに、毎月のモニタリングにおきましても適切に運営されていることを確認しております。今年度、予めからご要望いただいておりますこもれび苑出口の安全対策を講じさせていただきましたが、引き続きサービスの向上と周辺の安全確保に尽力してまいります。

また、新施設の関連では、今年度、新施設に隣接する土地を大規模災害ストックヤードとして確保させていただいたところですが、こちらの設置につきましても、地元のご理解、地権者のご尽力を持ちまして確保させていただき、重ねてお礼申し上げます。この場所につきましては、平常時は、長浜市にも声をかけ、地域住民の皆様の生活に寄与できるような新たな施策としてまとめていきたいと考えています。

本日は、こもれび苑の運営の状況と、あわせて、汚泥再生処理センターの運営状況につきまして担当から説明をさせていただきますので、よろしくご審議を賜りまして、簡単ではございますが、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

事務局

ありがとうございます。続きまして、管理運営委員会委員様のご紹介ですが、会議資料の資料1の委員名簿及び事務局名簿に従いまして、委員の皆様から自己紹介をお願いいたします。

【委員自己紹介】

【事務局自己紹介】

事務局

それでは、会議次第の4 委員長・副委員長の選出へ進めさせていただきます。

改めまして、【資料2】の規則をご覧ください。当委員会設置後初めての開催となり、委員長・副委員長が不在となっております。

このため、同規則第4条の規定に「委員会に委員長及び副委員長1人を置き、委員の互選により定める。」とありますが、委員長、副委員長の選出についてどのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。お諮りします。

【事務局一任との声】

今ほど、「事務局一任」とのお声をいただきましたが、これにご異議ございませんでしょうか。

【異議なしとの声】

ありがとうございます。それでは、事務局提案といたしまして、委員長に3号委員の長浜市市民生活部長、副委員長に同じく3号委員の米原市市民部長にお願いしたいと思います。ご異議ございませんか。

【異議なしとの声あり】

【委員長副委員長の選出】

議長

このエコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会につきましては、エコパーク湖北及びこもれび苑の管理運営をはじめ、公害防止及び環境の保全について審議することとなっております。

委員の皆様のご活発なご意見と慎重なご審議を賜りますようよろしくお願いいたします。

また、本日の議事につきまして円滑なる進行に皆さまのご協力をお願いします。

それでは議事に入ります。議題の施設運営について、事務局から説明をお願いします。

事務局（議題の説明）

それでは5. 議題の施設運営について説明させていただきます。お手元の資料3をご覧ください。最初に、冒頭管理者より挨拶がありました。地元木尾自治会様のご協力をおもちまして昨年の10月より汚泥再生処理センターが本格稼働する運びとなりました。重ねてお礼を申し上げます。さて、今回エコパーク湖北として初めての管理運営委員会を開催するにあたり、ご存じの方もありますが、1. 汚泥再生処理センターの概要から説明させていただきます。この汚泥再生処理センターは、管内から排出されるし尿、浄化槽汚泥を処理するし尿処理施設になります。

処理能力は、日量49キロリットルになりますが、バイオガス化施設が供用となる令和10年4月以降になりますと処理能力が増え、合計で日量83キロリットル処理できる施設となります。

また、処理方式は、膜分離高負荷脱窒素処理方式＋下水道放流になります。少しかみ砕くと膜で微生物と水を分離しながら高効率で窒素を除去する処理方式になります。

続いて2. 汚泥再生処理センターの運転管理体制ですが、事業主体は湖北広域行政事務センターで、事業者が湖北ハイトラスト株式会社になります。運転管理につきましては、クボタ環境エンジニアリング株式会社となります。

続きまして、3. 汚泥再生処理センターへの搬入業者ですが、管内のし尿・浄化槽汚泥を

収集して当センターに搬入する業者は、資料に記載していますように、し尿の委託業者が収集地域ごとに5業者あります。また、浄化槽汚泥の許可業者が、収集地域ごとに7業者あります。

続いてページをめくっていただきまして2ページをご覧ください。4. 汚泥再生処理センターへの搬入ルートですが、先ほどの収集業者が収集して、センターに搬入するルートになります。資料を見ていただきますと田根学区からの搬入道路以外は、すべて国道365号線県道大路・小室線の交差点から搬入するようにセンターから指示しております。搬入時間は朝9時から夕方4時半になります。また、ここに記載はしておりませんが、一日の搬入台数は約20台前後になります。

続きまして、3ページをご覧ください。5. 汚泥再生処理センターへの搬入状況ですが、上の表は、本格稼働になった令和7年10月以降のし尿・浄化槽汚泥の搬入実績になります。右の合計欄を見ていただきますと、管内合計が269万7千リットルあまりに対しし尿は、48万8千リットルあまり、浄化槽汚泥が220万リットルあまりと浄化槽の方が全体の約82%を占めており、全体の2割がし尿、残りの8割が浄化槽汚泥という搬入状況になります。今後の予測としましては、管内における農業集落排水処理施設の下水道への接続が進んでおり、人口減少と相まって年々減少していくものと推察をしています。

続いて6. 各種法令等に基づく分析結果についてです。この汚泥再生処理センターは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律上の施設で、県より設置許可をいただいております。法律に定められた分析や基準があり遵守しなければなりません。また、地元木尾自治会とも昨年公害防止協定を締結しており、様々な基準があります。下表の分析結果は、法律に定められた項目の水質分析結果になります。いずれの項目も基準値に対し、基準値以下となっております。適正に処理していることが分かります。次に4ページをご覧ください。これは、昨年実施した引渡性能試験の結果になります。昨年3月27日に締結した地元木尾町との公害防止協定における公害防止基準に対し、施設の引渡し前に行われた性能結果になります。いずれの分析結果も公害防止基準値以下の結果となり、適正な引き渡しが行われたことをご報告します。以上で汚泥再生処理センターの説明を終わります。

続きまして、こもれび苑の運営状況についてご説明させていただきます。資料3、5ページをご覧ください。

まず、斎苑の利用について、ご説明させていただきます。令和5年度末をもって木之本斎苑を閉鎖したことに伴い、令和6年度からは「こもれび苑」が長浜市・米原市全ての方がご利用いただける斎苑として火葬業務を執り行っています。

次に斎苑の利用方法についてですが、こもれび苑には24時間火葬予約受付が可能となる予約システムを導入し、予約から火葬までを一括に管理することができます。

この予約システムは、火葬予約全体の約98%を占める葬祭業者を介して利用されています。システムの利用にあたっては、入力方法など葬祭業者からのご意見も参考にしながらシステムの管理を行っているほか、専用ホームページを設け斎苑内の利用設備案内などの情報発信をしています。

こもれび苑は、2つのユニットで構成されており、同時刻に2件の葬送を進行することが

でき、また、他の会葬者との交錯が起こらず、プライバシーへの配慮をはじめ、快適に利用できるユニバーサルデザインとなっているほか、2階にはキッズルームや授乳室を設置しています。

次に6ページをご覧ください。こもれば苑は、火葬炉を8基備えており、1日16件の火葬が可能となっており、長浜市、米原市の全ての方々にご利用していただくことができます。霊柩車は4台あり、令和6年度の霊柩車のご利用件数は、607件、こもれば苑をご利用される約33%が利用されました。その他は葬儀業者が用意する霊柩車等をご利用されております。運営事業者は、湖北斎場 PFI 株式会社、運営期間は、事業契約に基づき令和18年3月31日までの15年間としています。

次に令和6年度分の火葬実績は2,060件でした。月別の火葬件数は、2ページグラフにまとめております。例年、11月から2月頃の冬季に火葬件数が多い傾向にあります。

次に7ページをご覧ください。斎苑の運営状況を確認するモニタリングについてご説明いたします。

運営事業者から提供されるサービスが契約等に定められた運営業務を確実に実施しているか、また運営事業者からの提案があった業務が実施されているか確認するため、各斎苑の運営事業者へ毎月モニタリングを実施しています。

モニタリングの実施にあたっては、運営に関する各業務報告書を確認するとともに、運営事業者との対話を通じて、利用者が安全・便利に利用できる施設の水準に保つことを目的としています。

モニタリングの結果、万が一適切な運営がされていないと認められた場合は、改善勧告を行い、改善を求め、累積によって運営委託料の減額をすることになりますが、これまでのモニタリングの結果、適切に運営されていることを確認しています。

また、斎苑をご利用いただいた方に対してアンケートを実施しています。

アンケートは待合室やロビーに備えており、アンケートにご協力いただきました方々からのご意見を、今後のサービスの向上に反映することとしております。

令和6年度では470件のご意見をいただき、「満足」、「やや満足」のご意見を合わせると98%と、概ね高いご評価をいただいているものと認識しております。来年度以降も高い評価をいただけるよう、運営事業者とともによりよい斎場運営に努めてまいります。

続きまして8ページの排ガス等の分析について、ご説明いたします。

こもれば苑では、公害防止基準等にて規定されているダイオキシン類をはじめとした各項目の基準値を満たしているか確認するため、排ガス等の分析業務を実施しました。

分析の結果といたしましては、表のとおり全ての項目について基準値内となっており、今後も継続して安心安全な火葬炉の運転管理をしていきます。

分析頻度といたしましては、排ガスは年2回、悪臭、騒音、振動は年1回測定することとしております。

最後に、9ページのこもれば苑出口の安全対策についてご報告いたします。一昨年の委員会において、こもれば苑前歩道での歩行者、自転車への安全対策をしていただきたいのご意見を頂戴いたしました。

昨年度、管内の葬祭事業者を通じて利用者に歩道前での一旦停止を遵守していただくよう周知を書面にて行ったほか、センターホームページでも周知を行いました。また応急的な対応といたしまして、出口付近に看板を設置し周知を図ったところです。

今年度は、進入道路付近での安全対策工事を昨年10月下旬に実施しております。写真にありますように、出入口付近にセンサー式回転灯を設置し、こもれび苑から出る車両をセンサーで感知し回転灯を点滅させて歩行者に注意喚起するとともに、

こもれび苑から出る車両の減速・一時停止を促すために出口付近にハンプを設置しております。歩道部分においては、交差部を強調したカラー舗装でドライバーに注意喚起を図ったほか、こもれび苑の出入口手前150mに新たに看板を設置し注意喚起をしています。

以上、こもれび苑の運営状況について、説明を終わります。

議長

ありがとうございました。ただ今事務局から説明がありました。エコパーク湖北及びこもれび苑の施設運営状況につきまして、委員の皆様から何か意見やご質問がございましたらお願いいたします。

委員

7のこもれび苑の出入り口の安全対策についてですが、カラー舗装されているということですが、色をもうちょっと変えた方が良いと思います。また、注意喚起の看板は雪が降ると隠れてしまうので、もうちょっと見えるように高い位置に設置した方が良いと思います。

事務局

まず、色ですけどこの道路が県道にあたりまして、県と道路の24条工事ということで道路管理者以外の道路工事になりまして、そこで打ち合わせをした結果、この色となりましたのでご了承願いたいと思っております。看板について、今積雪の関係で見えない部分がありますので、業者の方に見える形で対応していただくように伝えておきたいと思っております。

委員

カラー舗装ですけど、もうちょっと工夫をして、もうちょっと黄色いラインが付近にあるとか、した方が良かったんじゃないかと思えます。もう決定ですね。なんとかできるのであれば色を入れるようにできないですかね。

事務局

県との相談になるのですが、一旦24条の工事が終わって、完了検査を受けていますので、すぐには難しいと思います。

委員

わかりました。3番の斎苑運営の霊柩車の台数が33.31%と少なく、外部の乗り入れが多いということは、外部との金額に差があるので利用が少ないのですか。

事務局

火葬料金の中に霊柩車の費用も含まれるのですが、民間の葬儀会社で葬儀が行われる際、民間の霊柩車で費用面を抑えたい時に、こもれば苑の霊柩車を使われるケースがあるということをお聞きをしています。よろしいでしょうか。

委員

はい。

委員

ここで聞いていいのかわかりませんが、彦根の方が白紙に戻しましたね。あれは何で白紙になったのか、ここの違いはどうやったのか、分からないので教えていただけないでしょうか。分からなければわからないで良いですが。

事務局

申し訳ございません。詳しい内容については、把握しておりませんので申し訳ありません。

委員

結構です。はい。

委員

エコパーク湖北の四つ角の交差点ですが、現状、交通量は20台ぐらいですが、今後を見据えて右折だまりを令和10年4月ごろに設置するのですか。また、それまでにできるのですか。

事務局

新しい施設との交差点の話かと思いますが、交差点の改良の話となると、4方向の交差点の関係と公安委員会の関係もありますので、協議をしながら安全対策として右折だまりが必要であれば必要ですし、逆に右折だまりをしてしまうと安全対策が確保できないということもありますので、交差点の形状を見ながら検討していく必要があるのかと思います。

委員

分かりました。

議長

私から1点お願いします。こもれば苑のアンケート調査結果なんですが、非常に高い評価

を得てるというのはよく分かりますが、やや不満というのが若干あるのですが、この調査は数だけでしょうか。やや不満の内容が分かれば、教えていただけないでしょうか。

事務局

アンケートで当然無記名でというところではありますが、やや不満のケースとしましては、15分間隔で予約を入れているので、例えば少し遅れられたりすると、次の予約の方が来られるので、少し急かされてるようになってしまったというところでやや不満というご意見をいただいております。課題にはなるんですが、到着が遅れてしまった場合は、葬祭業者とも連携を取りながら出棺時間を守っていただきますよう調整をして、このやや不満が消えていくように頑張ってまいります。

議長

分かりました。施設が不満というよりは運用面でというところですね。ありがとうございます。

委員

2ページの汚泥再生処理センターへの搬入ルートについてというところで、入ってくるのはこういうルートでということ、出ていく時は黄色で×しているところを帰るということですか。

事務局

行くのと帰るのが基本同じ道、来たところを帰るということでは思っていたんですが、何か×から進入したということがあるのでしょうか。

委員

いや、×というのが帰るルートなのかなと思ったので。

事務局

念のため確認させていただきます。

委員

あったということはないですけど。戻ったら帰るかなと思ひまして。

議長

よろしいでしょうか。

委員

はい。

委員

歩道の位置なんですけど、今汚泥再生処理センターの北側の東西に歩道を付けてもらってます。今度ストックヤードが広く取られている場所がありますので、そこまで歩道を延長してもらおうということはできないのでしょうか。

事務局

県道になりますので、今拡幅させていただいた部分は、県道としても認定させていただいてますが、それ以後の拡幅させていただいた部分については、協議等を詰めていく必要がありますので、お話をさせていただきながら、地元とも協議をさせていただきたいと思います。

委員

歩道が切れるところで中学生とか自転車で道路を横断しますので、できれば横断歩道とか付けていただくとはできないでしょうか。

事務局

横断歩道となりますと、公安委員会とお話をさせていただく必要がありますので、県道でするので県の道路管理者と公安委員会とお話をさせていただく中で、実際一番どうすると安全なのかというのもございますので、そこらへんは調整させて頂きたいと思います。

委員

今の続きですが、ストックヤードの出入り口のところが白く、見にくいと言われる方が多いと聞きます。また、地元からも警備員が居られるが、結構見にくいので危ないと言っておられる方も聞きますので対応をお願いしたい。もう一点は、市道の木尾・八島線×している方も、道路を拡張してほしいという地元からの要望も出ていますので、プッシュしてほしい。

事務局

1点目の入り口の件については、警備員が付いてますので、安全対策を取っていただくようお願いしておきます。2点目の市道の拡幅の件については、私どもの方からは返事ができませんので、道路河川課と協議いただけるようお願いいたします。

議長

ご意見、ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。それではエコパーク湖北及びこもれび苑管理運営委員会の議事が無事終わりましたので、会議の議事進行を事務局にお返しいたします。

事務局

議長、ありがとうございました。本日委員の皆様には、当委員会に関しましてご審議を賜

り誠にありがとうございました。委員のみなさまからいただきました貴重なご意見を今後のエコパーク湖北とこもれび苑の管理運営に役立たせていただきたいと思います。それでは最後に当センター事務局長から挨拶を申し上げます。

事務局

本日は、ご審議いただきましてありがとうございました。今日いろいろと地元の安全対策についてご意見をいただきましたけれども、審議いただいた保全対策については、関係機関との調整が必要であるようなので、しっかり詰めさせて進めさせていただきます。また、先ほど報告させていただきました汚泥再生処理センターにつきましては、水管理保全のための高度な水処理と同時にエネルギー回収を行う最先端の施設として順調に稼働しております。また、こもれび苑につきましても、営業開始以来、利用いただいている方から高い評価を受けております。これは、個人との最後のお別れの場所となることを配慮したプライベートの空間を大切にされた運営が高く評価いただいているものと思います。また、エコパーク湖北につきましては、今日まで工事の方も順調に進んでおります。令和10年4月から計画施設の全てを集約いたしまして最先端施設として本格的に稼働することとなりますが、すでに市外や県外からも視察ですとか、問い合わせが来ておりまして、大きな注目と期待が寄せられているのかなという認識をしております。地域の皆さんの信頼と市内外からの大きな注目ですとか期待を裏切ることがないように、引き続き工事の進捗管理に努めてまいります。先行して稼働している施設の適切な管理並びに更なるサービス向上に努めてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。本日はどうもありがとうございました。

事務局

それでは、本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。お気をつけてお帰りください。